

2015年10月6日  
在リオデジャネイロ日本国総領事館

## リオ州の安全情報48号

### ラゴア地区でけん銃使用の強盗事件が発生

10月6日（火）、午前0時頃、リオ市ラゴア地区のレストランに武装した強盗グループが押し入り、レジ内の現金を奪って逃走しました。強盗の際、犯人の一人が発砲し、警備員が怪我をしています。

#### 1. 発生日時

2015年10月6日（火）午前0時頃

#### 2. 発生場所

リオ市ラゴア地区 SATURNINO DE BRITO(サトルニノ・デ・ブリト)通り50  
ピザレストラン「MAMMA HAMA」  
※ジャルジン・ポタニコ植物園近く

#### 3. 被害の状況

- (1) 上記時間・場所において3名の武装した強盗グループが押し入り、従業員に金品を要求した。当時、店内に客はおらず、また、従業員も抵抗しなかったが、犯人の一人（20歳位）が発砲し、警備員一名が怪我をした。
- (2) 犯人はレジの現金全て（約900R\$）を奪うと、そのまま逃走した。
- (3) 怪我をした警備員はそのまま近くのミゲル・コウト市立病院に入院した。
- (4) 被害を受理したリオ州第15文民警察署（ガベア地区）では、現場で鑑識を行った後、監視カメラの映像の解析を進めている。
- (5)

#### 【当館から】

- 今回の犯行は、レジ内に多額の現金が見込まれる、閉店前の店舗を狙ったものです。
- 会食等で飲食店を利用する際には近距離でもタクシーを使うようにしましょう。
- 常に周辺に気を配り、危険を感じたら、安全を確保する待避行動をとりましょう。
- 銃声を聞いた場合は、可能な限り低い姿勢をとり、不用意に動かないようにしましょう。
- 万が一強盗に遭ってしまった場合は、決して抵抗せず、犯人の要求に従ってください。